

みと・あかつかカンファレンス

差出人: みと・あかつかカンファレンス <admin@kankan2025.jp>
送信日時: 2019年4月8日月曜日 23:43
宛先: 'ksnym@chem.agr.hokudai.ac.jp'; 'junk@chem.agr.hokudai.ac.jp';
'eikato@chem.agr.hokudai.ac.jp'
CC: '日本栄養士会'; '日本医師会'; '日本薬剤師会'; '日本歯科医師会'; '日本看護協会'; '日本理学療法士協会'; '日本作業療法士協会'; '日本社会福祉士会'; '日本介護福祉士会'; '立川 晶'; '朝倉 洋'; '生田 弦己'; '江川 剛正'; '佐藤 仁彦'; '越田 普之'; '平野 有紀'; '大林 広樹'; '茨城県警察本部'; 'クローズアップ現代 +'; '湯川 英俊'; '池田 剛士'
件名: 通達（みと・あかつかカンファレンス）*メディア対策室；安倍晋三 首相案件（ムチン騒乱）【信用失墜行為】#北海道札幌市

国立大学法人北海道大学
農学部／大学院農学院 食品機能化学研究室 御中

学術秘書
池田です。

検事総長に指示し、騒乱罪（刑法 106 条）で公訴いたします。

冬眠動物から探る新しい腸管粘膜バリア・粘膜免疫機構と食餌

| | |
|-----------|--|
| 研究課題/領域番号 | 19658048 |
| 研究種目 | 萌芽研究 |
| 配分区分 | 補助金 |
| 研究分野 | 食品科学 |
| 研究機関 | 北海道大学 |
| 研究代表者 | 園山 慶 北海道大学, 大学院・農学研究院, 准教授 (90241364) |
| 研究分担者 | 渡辺 純 北海道大学, 創成科学共同研究機構, 特任准教授 (10374729) 間野 勉 北海道環境科学研究センター, 自然環境部, 主任研究員兼野生動物科長 (60442612) 富沢 昌章 北海道環境科学研究センター, 自然環境部道南地区野生生物室, 室長 (70442613) 釣賀 一二三 北海道環境科学研究センター, 自然環境部道南地区野生生物室, 研究員 (50287794) |
| 研究期間 (年度) | 2007 - 2008 |
| 研究課題ステータス | 完了(2008年度) |
| 配分額 *注記 | 3,400千円 (直接経費: 3,400千円) 2008年度: 1,500千円 (直接経費: 1,500千円) 2007年度: 1,900千円 (直接経費: 1,900千円) |
| キーワード | 冬眠 / 腸内細菌 / 腸管粘膜バリア / シリアンハースター / ヒグマ / ツキノワグマ / シリアンハム |
| 研究概要 | 冬眠動物における腸内細菌と宿主の腸管粘膜バリアおよび免疫系との関係について、以下の三点 1. シリアンハムスターの冬眠個体、覚醒期の自由摂食個体および絶食個体の盲腸内細菌叢を16S rRNAシーケンス解析により解析した。冬眠個体および自由摂食個体ではClostridiaが優占するが、絶食個体ではムチン分解菌であるAkkermansia muciniphilaが優占する。また、冬眠個体では覚醒期自由摂食個体と比して総菌数は変化しないにもかかわらず盲腸内容物中の短鎖脂肪酸濃度が高くなっていることが示唆された。 |

<https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-19658048/>

理由:

<https://www.kitasato-u.ac.jp/sci/univ/chemistry/news/n20190125.html>

<http://nokyoko.jp/#norioka>

<http://acsec.co.jp/#首謀者>

では。

この件に関するお問い合わせ先:

みと・あかつかカンファレンス事務局長

ラクトース研究班「いもいち 2025」班長代理

有限会社学術秘書

本店営業部

池田剛士

〒311-4141

茨城県水戸市赤塚 1-386-1-107

電話：029-254-7189

携帯：090-4134-7927

追補：訂正報道新着

<http://kankan2025.jp/>